

# 日本その他のG7諸国の各都市における 健全なネットゼロ社会への移行に向けた コベネフィットの活用



エリック・ザスマン

IGES(公益財団法人地球環境戦略研究機関)

リサーチディレクター

川崎エコビジネスフォーラム

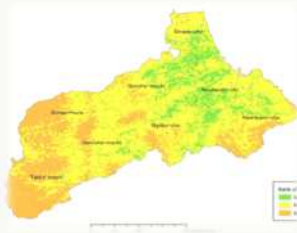
2025年11月12日



# 日本その他のG7諸国の各都市における健全なネットゼロ社会への移行に向けたコベネフィットの活用

- 開始日: 2023年9月
- パートナー: 日本、アメリカ、フランスの9機関
- 目標: 日本その他のG7諸国の各都市に

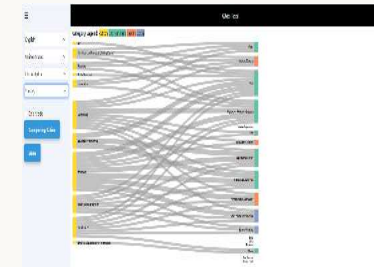
## 1. エビデンス



## 2. 経験



## 3. ツール



を提供することにより、健康コベネフィットの気候その他の計画への統合に資する。

## プロジェクト実施都市: G7加盟国5都市





# プロジェクトのユニークな特徴

## コベネフィット研究と統合的政策間の連携を強化する

私たちは、科学に基づいた気候変動対策の実現に向けて、コベネフィットに関する科学的、社会的知見を地方自治体の政策に反映させることを目指しています。

## 本当の現地のインパクトを生み出す

私たちは市町村と連携し、住民の健康を直接改善するとともに、気候危機に取り組む政策を実施しています。

## 規模拡大・縮小が可能なモデルを創出する

私たちは、他の市町村でも利用できる柔軟な枠組の開発に取り組んでいます。



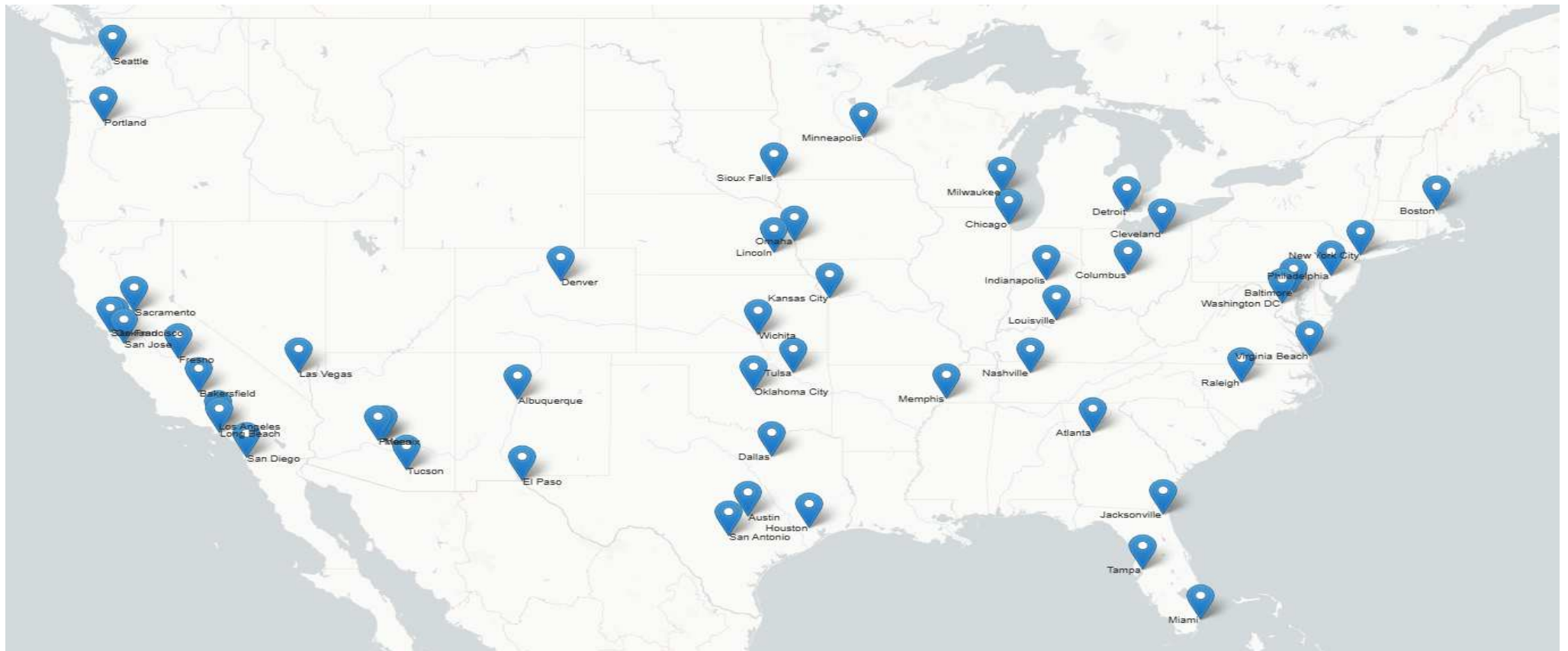
# 八戸市におけるソーラーシェアリングのシナリオに基づいた共同便益分析

(九州大学のハイブリッド再生可能エネルギーシナリオモデルに基づく)



シナリオ	野心的シナリオA	野心的シナリオB	野心的シナリオC
アグリボルタイクス(営農型太陽光発電)での利用が期待できるエネルギーミックスの中のエネルギー源と十分に利用されていない土地の割合	十分利用していない土地の20%を使用した場合	十分利用していない土地の50%を使用した場合	十分利用していない土地の100%を使用した場合
設備容量	≈207.2 MW (207,200 KW)	≈518 MW (518,000 KW)	≈1,036 MW (1036,000 KW)
環境コベネフィット: 削減貢献量	環境コベネフィット: 削減貢献量		
GHG (トン/年)	302,957.8	757,394.5	1,514,789.1
PM <sub>2.5</sub> (kg/年)	13,461.9	33,654.8	67,309.5
CO (kg/年)	593,670.1	1,484,175.3	2,968,350.5
NO <sub>x</sub> (kg/年)	84,136.9	210,342.3	420,684.6
健康／経済コベネフィット	健康／経済コベネフィット		
年間医療費節約額 (1000ドル/年)	2,709	6,782	13,598
グリーンジョブ(建設、運営、間接部門を含めた総推定額)	1,491	3,727	7,453

私たちは米国でも米国全土での健康コベネフィットを注視しています。



ステップ1:健康項目に対応する部門別アクションを特定する

ステップ2:健康項目に対応する介入を特定する

ステップ3:各分野における対応する環境ベネフィット、健康ベネフィット、社会的ベネフィットを特定する

エネルギー／産業／建築物

輸送

廃棄物

自然を活用した解決策

啓発／生活様式の改善

レジリエントなインフラ

☐ 電気自動車  
☐ 公共放送  
☐ 非動力系輸送（歩行／自転車の利用）

☐ 太陽  
☐ 風力  
☐ バイオマス  
☐ 地熱  
☐ 水素  
☐ エネルギー効率化

☐ 廃棄物選別分離  
☐ リサイクル  
☐ 廃棄物発電  
☐ 焼却  
☐ 埋立地でのエネルギー生産  
☐ 堆肥化  
☐ バイオマス

☐ 緑地拡張  
☐ グリーンルーフ  
☐ アグロフォレストリ  
☐ 食品の地産地消  
☐ ブルーインフラ

☐ 効果的な情報発信  
☐ 教育プログラム  
☐ 早期警報システム

☐ 高耐候性建築物  
☐ 高耐候性道路  
☐ 高耐候性病院

環境ベネフィット

☐ CO2  
☐ その他のGHG（メタン）  
☐ 大気汚染の低減  
☐ アスベスト  
☐ PM 2.5  
☐ NOx  
☐ SOx  
☐ オゾン  
☐ 水  
  
☐ 廃棄物  
☐ 薬品  
☐ 熱波  
☐ 暴風雨／豪雨  
☐ 洪水／海面上昇  
☐ 風  
☐ 干ばつ  
☐ 野火・山火事

健康ベネフィット

☐ 感染症  
☐ 媒介性感染症  
☐ 水系感染症  
☐ デング熱  
☐ コレラ  
☐ 下痢  
☐ 呼吸器疾患  
☐ 心血管疾患  
☐ 熱中症／熱性疲労／熱射病  
☐ 温度衝撃／ヒートショック  
☐ 心理的鬱状態  
☐ 体重減少  
☐ 社会的孤立

社会的ベネフィット

☐ 高齢者  
☐ 若年・子ども  
☐ 女性  
☐ 妊婦  
☐ 基礎疾患のある人々  
☐ 身体障害者  
☐ 精神障害者  
☐ 沿岸部住民  
☐ 屋外労働者  
☐ ホームレスの人々  
☐ 民族的少数者  
☐ 低所得コミュニティ  
☐ 外国語話者

ステップ4: 分野と健康項目にわたって特定作業を繰り返す

# 相互関連とサンキーダイアグラム

